

# 福島第一原子力発電所 淡水化装置(RO-1)ジャバラハウス内における水溜まりの発見(RO-3マルチメディアフィルタ付近)に関する続報

< 参考資料 >  
平成26年3月12日  
東京電力株式会社

## < 調査結果 >

3月10日

- ・3月9日に水溜まりが確認された箇所に近い淡水化装置(RO-3)のマルチメディアフィルタ(以下、MMF)(No3)に通水し、漏えいのないことを確認。(15:09～18:46)

3月11日

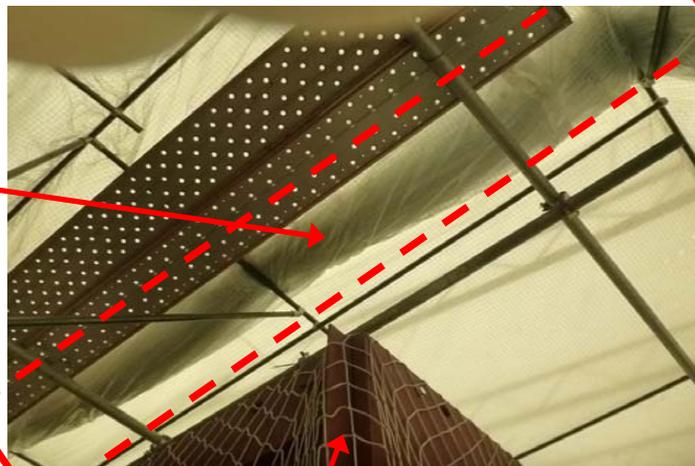
- ・MMF (No1, No2) についても通水し、漏えいのないことを確認した。(11:50～17:25)
- ・水溜まり発生箇所近傍の床に撒いた非汚染水を回収し、サンプリングした結果、3月9日に発生した水溜まり水の値に近い放射能濃度であった。

単位: Bq/リットル	$^{131}\text{I}$	$^{134}\text{Cs}$	$^{137}\text{Cs}$	全
3/9 水溜まり水	ND	ND	$2.2 \times 10^2$	$2.3 \times 10^7$
3/11 サンプリング水	ND	$3.9 \times 10^2$	$9.6 \times 10^2$	$8.0 \times 10^5$

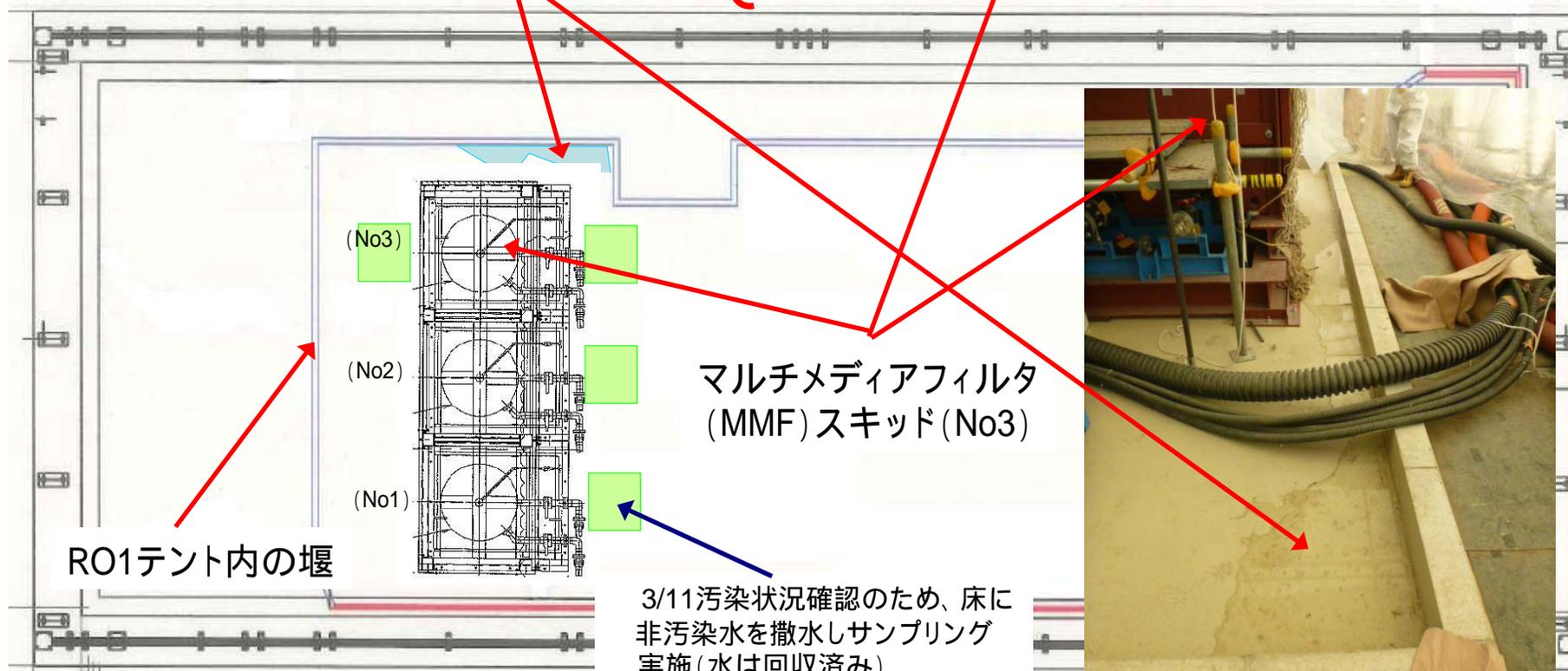
- ・MMF (No1～No3) の上部に防凍シートの端部(余長の巻取)が存在し、雨水が溜まる可能性があることを確認した。
  - ・テント内を常時ヒータで加温しているため、MMF表面等に結露水が発生する可能性があることを確認した。(3/7～9のハウス内温度は約10～18℃，屋外湿度約30～90%，RO装置内水温10℃以下)
- 以上の結果から、水溜まりの原因は、ハウス内に浸入した雨水、または、MMF表面等の結露水が床に滴下し、床に付着していた粉塵等により汚染した可能性があると推定された。

## < 現場状況 >

RO - 3 MMF (No1 ~ No3)  
の上部に防凍シートの端部  
(余長の巻取)が存在



水溜まり  
(3/9回収済)



マルチメディアフィルタ  
(MMF) スキッド (No3)

RO1テント内の堰

3/11汚染状況確認のため、床に  
非汚染水を撒水しサンプリング  
実施 (水は回収済み)  
(約50cm x 約50cm 4箇所)

## < 今後の対応 >

- ・ 3月12日以降、淡水化装置 (RO-3) の運転を再開する予定。
- ・ 淡水化装置 (RO-3) の運転を再開にあたっては、当面、念のため監視カメラにより監視を行うこととする。
- ・ 淡水化装置 (RO-3) MMF 上部の防凍シートを点検し、必要に応じて補修を実施する予定。